

会津産業ネットワークフォーラム

令和7年度 事業報告書

自 令和7年 4月 1日
至 令和8年 3月31日

I ANF概要

会員状況

● 正会員 **86社**

● 賛助会員 **8社**

● 特別会員
12自治体/
7教育・研究機関

- 1) 株ソディック
- 2) 株エム・ティ・アイ
- 3) 株誠和マザック
- 4) 有ライブニッツ
- 5) 株クフウシヤ
- 6) 株トライアンフ
- 7) 株テクノア
- 8) 福島コンピューターシステム(株)

- | | |
|----------|----------|
| 1) 会津若松市 | 2) 喜多方市 |
| 3) 会津坂下町 | 4) 会津美里町 |
| 5) 湯川村 | 6) 磐梯町 |
| 7) 下郷町 | 8) 南会津町 |
| 9) 只見町 | 10) 北塩原村 |
| 11) 西会津町 | 12) 猪苗代町 |

- 13) 会津大学
- 14) ポリテクセンター会津
- 15) テクノアカデミー会津
- 16) 会津北嶺高校
- 17) 会津工業高校
- 18) 喜多方桐桜高校
- 19) ハイテクプラザ会津

会員状況

1. 入会企業

- ・ 有限会社岡安工業(正会員: 会津若松市)
- ・ 三立道路株式会社(正会員: 会津若松市)
- ・ 福島コンピューターシステム株式会社(賛助会員: 本社郡山市)

＜参考＞R8年度4月入会

- ・ 会津テクノロジー合同会社(正会員: 会津若松市)
- ・ 有限会社ダイケン精機(正会員: 磐梯町)

2. 退会企業

- ・ 北日本石油(株) ・ (有)トライ ・ (株)アイザック
- ・ 東北シール工業株式会社 ・ 有限会社赤城製作所
- ・ 芝浦機械エンジニアリング(株)(賛助会員)

3. 会員状況

会員状況	正会員	賛助会員	特別会員		合計
			自治体	教育・研究	
令和8年 4月1日現在	86	8	12	7	113

役員・組織

※敬称略

役員

代表 副代表

代表: 松本 敏忠 マツモトプレシジョン(株)
副代表: 鈴木 直記 (株)会津工場
古川 信吾 (株)マコト精機

代表取締役社長
代表取締役社長
代表取締役

幹事 (13社)

会津オリンパス(株)、暁精機(株)、荒川産業(株)、(株)北日本金型工業、
(株)サンブライト、(株)三義漆器店、(株)シグマ、JUKI会津(株)、
玉川エンジニアリング(株)、西田精機(株)、丸隆工業(株)、
三菱マテリアル(株)若松製作所、ルービイ工業(株)

※50音順

監事 (2社)

会津商工信用組合、(株)東邦銀行会津営業部

※50音順

顧問

会津若松市長 室井 照平
喜多方市長 遠藤 忠一
会津地方振興局長 今野 一宏

相談役

会津テクノロジー合同会社 代表社員 阿部 進

事務局

事務局長: 会津若松市観光商工部企業立地課長 吉田 学
担当: 会津若松市観光商工部企業立地課 3名
コーディネーター 2名

Ⅱ 事業実施状況

令和7年度のANF事業スケジュール

令和7年度事業スケジュール(案)

令和7年5月1日

【ANF設立の目的】 会津地域における			目 標												【凡例】		
1 企業の持続的な成長 2 産業の活性化 3 社会への貢献			1) 企業間交流・連携の拡大 2) 販路開拓拡大・新分野参入 3) 企業力の向上支援・人材育成 4) 産学連携 5) 会員企業の拡大												◎印: R7年度追加事業 ▲印: R7年度新規事業 △印: R7年度廃止事業 △印: 延期または中止見込み		
項目		内容	事業主体 特記事項	令和7年								令和8年			活動目標		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	企業間交流・連携の拡大	企業プレゼン会	延外(ベトナム/ホーチミン)視察含む				○				◎					会員企業の取組の共有を図り、会員間の連携や取引拡大を図る。工場や研究施設等の見学を通じ、相互を広げる。企業トップ層の連携を深めながら経営力、経営品質向上を目指す。	
		経営者会											○			長野県佐久市、佐久産業支援センター訪問・交流。各地域の支援機関が連携し、地域間の企業マッチングを図る(受託事業)。	
		仙地域産業支援機関との交流				◎											
		広域連携マッチング事業	(郡山地域テクノポリス推進機構)				○		○		○		○			ANF事業ニーズ、意見交換、調査アンケート。	
		会員企業ヒアリング調査					○	○	○	○	○	○	○			会員企業の要請により連携企業・団体・公設試験の探索を支援。その後も対応。	
		企業連携相談対応	(随時受付対応)														
2	販路開拓拡大・新分野参入	自動車メーカー向け	販路拡大プロジェクト				○				○				○	企業連携及びビジネス機会の場を作り販路拡大を図る。	
		見本市への共同出展		郡訪問工業メッセ	○	○	機械要素技術展						○	新の国ビジネスリーナ			
3	企業力の向上支援(人材育成など)	御用聞き訪問			○							○				新商品開発のきっかけや技術課題の解決につなげる。	
		新入社員研修		○												実践的な研修による人材育成を目指す。	
		入社2年目以降の社員研修				△										入社2年目以降の社員のフォローアップ研修。	
		組織マネジメント(コミュニケーション)	(生産性向上支援訓練)							○						コミュニケーション力向上に資する研修。	
		次世代経営幹部エッセンシャルズ	(AICTコンソ企業連携)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	次世代経営層、幹部層向け育成研修プログラム(年間プログラム)。	
		QC検定受験前講習					○						○			資格取得を支援する。	
	品質管理教育	QC7つ道具活用セミナー											▲			QC7ツールの活用実践。	
		QC検定試験(CBT会津開催)	(会津工業高校連携CBT対応)											◎		QC検定試験のCBT(PC受検化)に伴う会津での団体受検の実現に向けて、会津工業高校、会員企業と連携。	
		技術教育	旋盤講習・フライス盤講習	ポリテクセンター会津			○						○				
		保全教育	保全基礎技能教育					△								保全費低減、稼働率向上を目指す。	
		安全教育	危険体感講習		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	安全意識を高め、危険予知能力を向上し、労働災害の未然防止につなげる。	
		安全衛生	(生産性向上支援訓練)									△				労働者の安全意識の向上や、事業場の安全対策の効果をもめる。	
生産・業務プロセス改善	生産管理	(生産性向上支援訓練)				○									改善により生産性向上を実践する人材を育成する。		
	IT・経営の見える化 データ活用・分析	(次世代経営幹部エッセンシャルズにて実施)								▲					自社のITの現在地や、経営の健康診断を通じた見える化、データ活用スキル向上など。		
	DX推進														大学・企業の所有する技術・知識・人材の活用、企業の技術連携を推進する。		
		中堅社員の集い	(大学のシース発表会等へ)				△										
4	産学連携	地元高校生徒育成支援				○	ビジネスマナ	○	会員企業工場見学ツアー				○	ロボコン支援	地元高校と地域企業の交流を支援する。		
		SDGsワークショップ									◎				TMEJ小池様の講師によるワークショップ。		
5	運 営	情報共有・発信		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事業の月次共有、HPによる会員情報等発信。	
		事務局会議				○					○			○		事業運営の協議・幹事会提案事項の協議。	
		幹事・運営会議					○					○			○	事業運営の審議。	
		総会			○											事業運営の審議及び決議。	

運営

1. 令和7年度ANF総会

令和6年度の事業と予算執行結果、令和7年度の事業と予算計画について審議・承認いただき、講演では、地域のこと・地域の未来を見据えた取組みについて知っていただく機会になりました。

日 時： 5月8日(木) 15:00～17:30

会 場： 会津若松ワシントンホテル

参加者： 71社(団体)96名 (交流会:64名)

講演1：「薩摩の焼酎に負けない！会津の焼酎で、世界制覇」

合同会社ねっか 代表社員 脇坂 齊弘 氏

講演2：「スマートシティ会津若松の挑戦～会津モデルの展開とAiCT2.0 の取組展望～」

AiCT コンソーシアム 代表理事 海老原 城一 氏(アクセンチュア株式会社)



企業間交流・連携

1. 秋の経営者会

今回は、ウェルビーイング、女性活躍、生産性向上をテーマに開催。
パネルディスカッションでは佐久市の経営者の方から取組みのお話しも。

【日時】 11月11日(火)15:00～17:40

【会場】 会津若松ワシントンホテル 【参加者】 38社・団体 66名

【講演者】 SAPジャパン(株) ディレクター 村田 聡一郎氏
(株)ツチ 専務取締役 荻野 邦子氏

【パネルディスカッション】 モデレーター (株)ツチ 荻野 邦子氏

パネリスト 吉田工業(株) 代表取締役社長 吉田寧裕氏

// 西軽精機(株) 代表取締役社長 上原大輔氏

■講演資料はWebページを参照下さい。<https://www.anf.aizu.or.jp/20251111-2/>



企業間交流・連携

2. 春の経営者会

【日時】 3月17日(火)15:00～17:40

【会場】 会津若松ワシントンホテル 【参加者】 35社・団体 53名

【講演1】 「子どもや孫たちが住み続けたい魅力ある町づくり」
～官民共創で生み出す新たな地域価値～

講師：磐梯町 町長 佐藤淳一氏

【講演2】 「最近のエネルギー政策を巡る動向について」

講師：東北経済産業局 資源エネルギー環境部長 木野正登氏

【講演3】 「令和8年度予算案・令和7年度補正予算 経済産業省地域関連施策のご紹介」

講師：東北経済産業局 福島県サポーター 佐藤将太氏、伊藤韻氏

■講演資料はWebページを参照下さい。 <https://www.anf.aizu.or.jp/20260317-2/>



海外視察(企業プレゼン会 海外編)

1. 海外(ベトナム/ホーチミン)視察

【日程】 11月19日(水)出国～23日(日)帰国

参加者： 9社団体13名。

＜訪問・視察先＞

- ・JETRO 日本貿易振興機構ジェトロ・ホーチミン事務所
- ・JUKIベトナム株式会社 ・ロンドウック工業団地双日株式会社
- ・マツモトプレシジョン ベトナム株式会社 ・LIXILベトナム株式会社
- ・MiraiHuman(技能実習生送り出し機関)

＜事後アンケートより＞

- ・ベトナムの文化や歴史、そして日系企業の取り組みを深く知れた。
- ・現地工場や教育機関、生活環境を実際に見て感じる重要性を実感した。
- ・ベトナム人の勤勉さや真面目さ、日本で学び働くことへの本気度、親日的な姿勢が印象に残り、単なる労働力確保ではなく、職場に良い刺激や新たな風をもたらす存在になり得ると感じた。

海外視察

ベトナム・ホーチミン視察トピックス 1/3

＜訪問・視察先＞

◆JETRO 日本貿易振興機構ジェトロ・ホーチミン事務所

ASEANの中でのベトナムの位置づけ、ベトナム経済概況と日系企業動向、自動車市場、電力事情、南部のインフラ開発等、海外進出検討に必要な情報をお聞きした。



◆JUKIベトナム株式会社

JUKI本社の事業及びベトナムでの事業をご説明いただき、工場見学をさせていただいた。自動化設備の開発・製造は現地で行われている。



海外視察

ベトナム・ホーチミン視察トピックス 2/3

＜訪問・視察先＞

◆ロンドウック工業団地双日株式会社

工業団地と状況、今後についてご説明いただいた。レンタル工場があるのが特徴。また、ベトナムではインフラ整備（新空港、高速道路、道路拡張等）を進めている。また、海外からの投資は増えており、現在600の工業団地がある。内330が稼働中。

◆マツモトプレシジョン ベトナム株式会社

工業団地にて2022年7月に建屋をレンタルし、加工、製造、検査設備を日本から持ち込み同年11月には工場を稼働。現地のマネージャーをリーダーとする部門体制が重要とのこと。特定技能は日本から2名ベトナムに戻り、本工場に従事されているとのこと。



海外視察

ベトナム・ホーチミン視察トピックス 3/3

◆LIXILベトナム株式会社

工場の敷地は東京ディズニーランドと同じ広さ。
生製品の約80%は日本向け。人のケア、その人の
弱点に注目してフォローしているとのこと。

ベトナム人従業員の方が笑顔で、元気に挨拶されていて、かなり好印象だった。



◆MiraiHuman(技能実習生送り出し機関)

技能実習生になるベトナム人が半年で日本語
や文化などを学ぶ学校。生徒さんは20才前後で
挨拶も元気が良く、勤勉でとても好印象な若者達。



◆歴史・文化施設見学・・・戦争証跡博物館

ベトナム戦争の悲惨さを伝える博物館。戦争の歴史や枯葉
剤の影響などを、戦闘機や戦車といった実物展示、悲惨な
生々しい写真等で平和を訴える平和教育の場となっていた。



企業間交流・連携（他地域・産業支援機関）

1. 長野県佐久市 佐久産業支援センター(SOIC)訪問

SOICでは企業のウェルビーイング向上（従業員の働きやすさややる気を高めること等）に取り組んでおり、企業の人材確保、持続的発展に重要との考えから、先進地である佐久市への訪問。意見交換を通し学びの多い機会となった。

日時： 6月23日13:00 ～ 24日16:00

＜1日目＞ お互いの取り組みを共有し意見交換、懇親会

- ・ SOICでのウェルビーイング(WB)、女性活躍に関する取組み共有など

＜2日目＞ （市移住推進課訪問）WB取組を直に工場で見学、意見交換

- ・ 吉田工業(株)でのWB含め取組のご紹介、工場見学
- ・ 2日間の学びのまとめ、ワークショップ



企業間交流・連携（他地域・産業支援機関）

2. 三条市（新潟県）とのR8年度連携に向けた事前交流

他地域産業支援機関との交流・連携ため、日本を代表するものづくりの街である「三条市」へ訪問。9/25・9/26に三条市役所との情報交換・交流、燕三条地場産業振興センターとの情報交換、展示会見学等を実施。

- ・三条市
 - － 地域の人事部の取組み
- ・燕三条産業振興センター
 - － 技術研修や研究会開催 、 海外展示会への共同出展
- ・燕三条トレードショウ2025
 - － BtoC展示会 、 メーカーへの販路開拓
- ・JRE Local Hub
 - － 地域間連携の検討等 、 三条駅でのビジネスマッチング
- ・諏訪田製作所（SUWADAオープンファクトリー）
 - － 常時見学が可能 、 見せることを前提とした工場

地域産業の持続的発展に必要な取組みとして大いに参考になった。

企業間交流・連携（広域間企業連携）

1. 広域連携地域産業ネットワーク構築事業（郡山テクノポリスからの受託）

地域間企業マッチングの取組。新商品開発等に積極的な企業に対し産業支援機関が連携案件の掘り起こしを図るもの。

1) 第1回ワークショップ（県内各地域の企業5社からプレゼン）

日時： 6月25日（火）13:30～16:30

① 福島市S社： 板金加工技術を活かしたストーブ等商品開発連携

② (株)メカテック（喜多方市）

「コンクリート・リノベーション用検査システム、ロボット開発連携」

⇒郡山テクノポリスより土木コンサル会社のM社を推薦いただき、
7/18に訪問、打合せを実施。インフラ点検でのロボット活用の余地、
今後の取組み等アドバイスいただき、異業種の知見を得た。

③南相馬市V社： 生体音と音響分析AI を用いたヘルスケア製品の開発

④ 南相馬市U社： 低侵襲電気刺激による電気味覚プロダクトの開発

⑤ 須賀川市K社： 大型/厚紙対応デジタル印刷技術の用途開発

⇒いろはデザイン様をANFより推薦。8/6に打合せ & 工場見学を実施。
K社技術に関心を持たれ試作依頼、見積取得。

企業間交流・連携（広域間企業連携）

2. 広域連携地域産業ネットワーク構築事業（郡山テクノポリスからの受託）

（株）メカテック（喜多方市）様から、県内の産業支援コーディネータへ向けて、「トンネル内検査ロボット開発・販売」、「自動化設備構築での開発」への連携マッチング依頼があり、6/25にプレゼンいただいた。
その後、各地域のコーディネーターから下記企業を推薦いただいた。

①C社（郡山テクノポリス）・・・9/4打合せ

- ・FA制御系のシステム・ソフト開発、データ見える化等提案を受け、既存事業での連携が図れると判断。今後の協力企業に加わった。

②FE社（福島市産業支援コーディネーター）・・・9/11Web会議

- ・FAのシステム開発提案力が高い。既存事業での連携が可能と思われるが、詳細な打ち合わせが必要な段階。

企業間交流・連携（広域間企業連携）

3. 広域連携地域産業ネットワーク構築事業（郡山テクノポリスからの受託）

（株）メカテック（喜多方市）様から、①「トンネル内検査ロボット開発・販売」、②「自動化設備構築での開発」の連携マッチング依頼があり、6/25に県内の産業支援コーディネーター（CD）の前でプレゼンいただいた。
（以下は11月以降の進捗）

- ① ゆめサポート南相馬から推薦いただいたF社
とソフト及びシステム面での協業に向けた打合せを実施（2/5）。
今後は両社の取引ベースで進めて頂くこととなった。
ANFでは、開発に向けた補助金に係るメカテック様のアテンドを行う。
- ② 郡山テクノポリスから玉川村のT社を推薦いただき、T社の工場内での自動化ライン構築を進めながら、以後、T社で自社開発ができるよう人材育成も並行して取り組むこととなった。

企業間交流・連携（広域間企業連携）

4. 広域連携地域産業ネットワーク構築事業（郡山テクノポリスからの受託）

（今年度2回目）特殊精機㈱那須工場様（本社喜多方市）から、

- ・SMT試作品製造の、回路設計会社・部門との連携
- ・（顕微鏡を用いた）微細な半田付け技術を活用した商品開発の連携マッチング依頼があり、10/23に各地域のCDにプレゼン。

各地域のプレゼン企業6社。ANF会員などでマッチング企業を推薦予定。

① E社（福島市）

「立体印刷技術の用途展開と印刷可能粘着剤の探索」

② T社（玉川村）

「ライニング（ブレーキの摩擦面に貼った摩擦材）のリサイクル」

③ M社（泉崎村）

「フィルム等真空貼合技術の用途開発と関連装置の改良について」

④ 特殊精機㈱那須工場（喜多方市）

⑤ E社（南相馬市）

「新型感染症対策用可搬型簡易陰圧装置の改良」

⑥ T社（いわき市）

「アルミ・銅合金等の微細加工技術とヒートシンクの用途開発」

企業間交流・連携（広域間企業連携）

5. 広域連携地域産業ネットワーク構築事業（郡山テクノポリスからの受託）

1) 特殊精機様（那須工場。本社喜多方市）

- ・SMT試作・製造の、回路設計会社・部門との連携を希望されている
- ・（福島市の産業支援コーディネーターから推薦）

1/20 電子回路設計を行っているR社へ同行訪問。

サンプルの基盤を見ながら実装方法、対応可否などを詰めていただき、特殊精機様が取引先候補となりうることを更にご理解いただけた。

2) E社（南相馬市）

- ・鳥取県で製造している新型感染症対策用可搬型簡易陰圧装置（ダンボール製）を県内で製造できる企業との連携を希望されている。
- ・防災関係の製品も手掛ける会津パッケージ様をANFから推薦。

1/19にE社様へ同行訪問し、同社から、今後連携の具体的な打ち合わせをさせていただきたいと申し出があった。

会津パッケージ様の環境問題への対応や地域貢献などの取組み、今後の販路開拓にも繋がるパートナーとして大変関心を持っていた。

企業間交流・連携

6. 企業連携対応

- 会津タムラ製作所様

若手の同業他社交流を目的としたマッチングの要請があり、同業ということで大変センシティブにも関わらず、会員企業B社に受け入れて頂き、相互の取組み紹介、工場見学を実施し交流いただいた。

- サンブライト様

昨年度、広域連携マッチング事業でマグネシウム合金の用途開発をプレゼンいただいた後、郡山テクノポリスより開発事業に積極的に取り組むD社をご紹介いただき、両社が望む新分野への取り組みに向け、ターゲット分野に関連する企業（会員企業E社及びいわき市のF社）へ訪問。参入余地、知見など伺える機会を持った。

人材育成

1. 令和7年度 新入社員研修

社会人の心得や知識、職場のコミュニケーションの取り方、自発行動型社員になる事を学ぶ目的で開催しています。

日 時： 4月2日(火)・3日(水)9:15～17:00 (2 日間)

場 所： 福島県テクノアカデミー会津(喜多方市塩川町)

講 師： テクノアカデミー会津 専任講師

受講者： 15社26名

内 容： 製造業の社員向けの内容で、演習やグループワークを多く取入れた研修を実施。



人材育成

2. 危険体感講習開催

労働者の危険に対する慣れや知識・体験不足による危険予知能力の低下を払拭するために、危険体感を通じて安全意識の向上を図ることを目的に毎月1回開催。人気の為、早目のお申込みをお勧めします。

会 場： 三菱マテリアル(株) 安全教育訓練センター(会津若松市扇町)

講 師： 玉川エンジニアリング(株)(中災防危険体感訓練トレーナー教育受講者)

状況：＜次回開催日＞

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企業	5	4	5	3	3	4	4	－	1	－	2	－
人数	9	9	12	5	6	5	7	－	3	－	4	－



企業力の向上支援(人材育成)

1. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」2025年度初開催

グループワークや懇親会も含め受講者同士のつながりづくりの機会にも

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	マインドセット醸成		スキル習得・情報インプット			
形式	ワークショップ	ワークショップ	ワークショップ	ワークショップ	ワークショップ	中間発表
テーマ	キックオフ	ロジカルシンキング クリティカルシンキング	プレゼンテーション ファシリテーション	サマリライティング レポート	プロジェクトマネジメント DX事例・AI	中間発表
日程	4月10日(木) 13:00～17:00	5月15日(木) 13:00～17:00	6月19日(木) 13:00～17:00	7月17日(木) 13:00～17:00	8月21日(木) 13:00～17:00	9月18日(木) 13:00～17:00
講師	浜野慶一様 ANF	アクセンチュア	アクセンチュア	アクセンチュア	アクセンチュア	アクセンチュア
懇親会	開催予定		開催予定			開催予定
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	実習・実践		アウトプット			
形式	ワークショップ	ワークショップ	発表準備①	発表準備②	発表準備③	発表会
テーマ	経営高度化	GX・サステナビリティ	デザインシンキング	最終報告会準備 個人ワーク・質問会	最終報告会準備 レビュー会	各社成果発表
日程	10月16・17日(木・金) 13:00～17:00	11月20日(木) 12:00～18:00	12月18日(木) 13:00～17:00	1月15日(木) 13:00～17:00	2月19日(木) 13:00～17:00	3月19日(木) 13:00～17:00
講師	アクセンチュア	SAP	SAP	アクセンチュア	アクセンチュア	ANF※ファシリテーター
懇親会		開催予定				開催予定 (現社長も含めて)

※日程は現時点での予定

企業力の向上支援(人材育成)

2. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 4月 キックオフ

1年間のプログラムを通して、次期経営層・幹部層の姿として

- ・経営を自分事化し、自社の改革に取り組むマインド
- ・机上の空論ではなく、改革をやり遂げるためのスキル

を身に着けていただく為の研修。

日時： 4月10日(木)13:30～ 場所： AiCT交流棟

今回は次世代経営幹部のマインド醸成を図ることが目的。

- ・次世代経営幹部育成の重要性をご認識いただきたい
- ・浜野会長(浜野製作所)の講演「東京・下町・町工場の挑戦！」を聴講し
受講者21名(14社)。5グループに分かれ意見を共有・発表いただいた
- ・浜野会長を囲んで懇親会を実施し、受講者間の交流を図った



企業力の向上支援（人材育成）

3. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 5月 プログラム

今回は、物事を構造的に筋立てて理解する手法の習得。物事を解決・達成する為に必要な「論点」を導き出す手法を習得いただいた。

テーマ： **ロジカルシンキング・クリティカルシンキング**

講師： アクセンチュア株式会社（AiCTコンソーシアム） 宇高氏

日時： 5月15日（木） 13:00～17:00 会場： AiCT交流棟

アンケートにて、

- ・今まで上手くいかなかったやり取りにはロジカルに物事を考え、伝えられていなかったことがあったことに気付いた
- ・論理的な思考は苦手なので今回の講習はとても勉強になったなど、今後業務に活かしたいとの回答をいただいた。



企業力の向上支援(人材育成)

4. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 6月 プログラム

今回は、メッセージの要点を端的にテキスト化し、ストーリー立てて相手に伝える技術の習得、相手に伝わる資料作成方法を学んでいただいた。

テーマ : **プレゼンテーション・ファシリテーション**

講師 : アクセンチュア株式会社(AiCTコンソーシアム) 宇高氏

日時 : 6月19日(木) 13:00~17:00 会場: 会津稽古堂 多目的ホール

アンケートにて、

- ・ファシリテーションと「会議進行」の違いや役割、求められることが学べ、実際に体験することで、必要性や自分の課題を見つけることができた。
- ・自分のプレゼンをスマホで撮影してもらい、見返すことはかなり良い体験だった。自分のクセに気付けたことで、意識し気を付けることができる。



企業力の向上支援（人材育成）

5. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 7月 プログラム

今回は、メッセージの要点を端的にテキスト化し、ストーリー立てて相手に伝える技術の習得と、相手に伝わる資料作成方法を学んでいただいた

テーマ：**サマリライティング・レポーティング**

講師：アクセンチュア株式会社（AiCTコンソーシアム） 鈴木氏

日時：7月17日（木） 13:00～17:00 会場：会津稽古堂 多目的ホール

事前に、ご自身の事業内容、現在の取り組み、そして今後の展望についてどのような内容を書きたいかを持ち寄ってグループワークで共有いただき、テーマの観点で意見交換を行った。



企業力の向上支援(人材育成)

6. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 8月のプログラム

経営改革に必要なプロジェクトマネジメント(以下PM)スキルの体得、DX及び最新のAI事例を学び、自社でのDXについて考える機会を持った。

テーマ : **プロジェクトマネジメント、DX・AI事例**

講師 : アクセンチュア株式会社(AiCTコンソーシアム) 松宮氏

日時 : 8月21日(木) 13:00~17:00 会場: スマートシティAiCT交流棟

PMのグループワークを桃太郎の鬼退治を題材に進め、業務で活用いただく為の手順や手法、進める時の注意点など理解を深めていただいた。

AIに関しては、受講者、各社の活用状況、活用の課題など共有する中で、各種AIツールの強みを理解し、事例を参考に導入を考えたいとの意見あり。



企業力の向上支援(人材育成)

7.「次世代経営幹部エッセンシャルズ」9月のプログラム

半年間学んだビジネススキルを振り返り、活躍しているリーダーのマインドや視点から、自身が目指すリーダー像について考える機会を持った。

テーマ：**中間発表**

講師：アクセンチュア株式会社(AiCTコンソーシアム) 松宮氏

日時：9月18日(木) 13:00～17:00 会場：スマートシティAiCT交流棟

今回は受講企業の代表者にも見学いただく中で、半年間を振り返り、受講者同士お互いに新たな気づきや学びが得られる機会となった。また、各自の目指すリーダー像に向け、今後学び身に付けたいことを全員に発表いただいた。

受講者からは、「研修で何を学び、どう活かしていくのか再認識でき、とても有意義な時間となった」、「研修、懇親会を通してより交流を深められた」との感想あり。



企業力の向上支援（人材育成）

8. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 10月のプログラム

経産省提供のローカルベンチマークツールを用いて自社の強み・弱みを掴むをテーマに、企業情報を多面的に正しく分析する機会を持った。

テーマ：**経営高度化**

講師：アクセンチュア株式会社（AiCTコンソーシアム） 万年氏

日時：10月16日（木）13:00～18:00 会場：スマートシティAiCT交流棟

今回はSWOT分析・ロードマップ作成方法を体験し実践するための手法を学び、受講者同士が新たな気づきを得られる機会となった。受講者からは「戦略を立案するプロセスを実践しスキルUPに繋がりたい」、「ロカベン、SWOT分析、グループワークでのロードマップ作成などメンバーで考え楽しく学べた」との感想あり。



企業力の向上支援(人材育成)

9. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 11月のプログラム

SAP社のサステナビリティトレーニングを通し、経営についてシミュレーションし、企業の事業運営に必要なプロセスを学んだ。

テーマ：**GX・サステナビリティ**

講師：SAPジャパン(AiCTコンソーシアム) 吉元氏、上裕氏

日時：11月14日(金) 13:00～18:00 会場：スマートシティAiCT交流棟

今回は各グループ毎に、営業、調達、在庫、財務、アナリストの立場を決め、CO2コストも意識しながら経営シミュレーションゲームを行った。受講者からは「普段担当していない業務を担当し他部門の大変さを実感できた」、「現実に近い状況設定でのシミュレーションで、各部門との連携の重要性と市場変化を踏まえ売り上げに繋げる難しさを体感できた」など、新たな気づきを得る機会となった。



企業力の向上支援(人材育成)

10.「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 12月のプログラム イノベーションを興すマインドセット/フレームワークと題して、デザインシンキングプロセスとツールをグループワークで活用しながら学んだ。

テーマ：**デザインシンキング**

講師：SAPジャパン(AiCTコンソーシアム) 原氏

日時：12月18日(木) 13:00～18:00 会場：スマートシティAiCT交流棟
今回は各グループごとにペルソナ共感マップを作成し、解決すべき真の課題とは何か追及した。また、株式会社西軽精機の上原大輔代表によるウェルビーイング経営についてご講演いただいた。受講者からは「ペルソナ共感マップの作成で、共感力が身についた」、「上原社長の従業員を大切にする想い、心理的安全性を構築するための展開が参考になった」など新たな気づきを得る機会となった。



企業力の向上支援(人材育成)

11. 「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 1月のプログラム

3月の最終報告会に向けて、自社・自身について「目指したい姿」を設定、「課題と障壁」を整理し、「自身が行うこと」をグループ内で共有。
アドバイザーとメンバーからのフィードバックを元にブラッシュアップした。

テーマ：**最終報告会準備 WS Brush UP**

講師：アクセンチュア株式会社 大場氏

日時：令和8年1月15日(木) 13:00～17:00 会場：稽古堂 多目的ホール

3月の発表準備として、現状分析・課題抽出を言語化したワークシートを持ち寄り
各グループ内で発表、フィードバックを元にブラッシュアップした。

受講者からは「的確なフィードバックで勉強になった」、
「内容を分かり易く整理することや流れを詳しく教えてもらった。これから作成
する発表資料の参考になった」など最終報告会に向けて着々と準備が進んだ。



企業力の向上支援(人材育成)

12.「次世代経営幹部エッセンシャルズ」2月のプログラム

1月に言語化した内容を元に作成した発表(プレゼン)資料を持ち寄り、グループ内で共有。講師・アドバイザーからのフィードバックを受け、AIを活用したプレゼン資料作成にも取り組んだ。

テーマ：**最終報告会準備 PPT Brush UP**

講師：アクセンチュア株式会社

日時：R8年2月19日(木) 13:00～17:00 会場：稽古堂 多目的ホール
前回作成した現状分析・課題抽出を言語化したワークシートを元に今度は3月の発表会を想定した発表資料と発表内容を共有することで、フィードバックを受けた。受講者からは「プレゼンでの見せ方やAIの活用など学ぶことが多くあった」、「発表の仕方など自分の苦手な部分もアドバイスしていただき、参考になった」など、最終報告会に向けて着々と準備が進んだ。



企業力の向上支援(人材育成)

13.「次世代経営幹部エッセンシャルズ」 3月のプログラム

1年間で習得したビジネススキルを活かし、今後、自身が取組みことをプレゼンいただいた。本研修に関心を寄せていただいた企業から、会場で17名、オンラインで12名に見学いただいた。

テーマ：最終報告会

日時： R8年3月19日(木) 13:00～17:00 会場：稽古堂 多目的ホール

最終発表では、受講者全員がこれまで学んだことを生かし、それぞれの想いも伝わる発表だった。見学された皆様にも研修の価値を感じて頂ける機会になった。本研修で「経営を自分事化し、自社の改革に取り組むマインド醸成」「机上の空論ではなく、改革をやり遂げるためのスキルの習得」を目指し取り組んでいただけた。これまで、AiCTコンソーシアムのアクセンチュア様及びSAPジャパン様の皆様には、多大なるお力添えをいただきましたこと深く感謝致します。



人材育成

14. 生産性向上支援訓練（令和7年度 第1回）

「生産現場の問題解決」

ムダを排除する為の改善の糸口となる、「小口（こぐち）」を見つけて、改善を行い、改善の効果の見える化を図れる内容。各社から研修のご要望をいただいた問題解決のスキルアップを目指し研修いただいた。

【日時】 7月15日（火）、16日（水）の2日間

【場所】 ポリテクセンター会津 セミナーホール

【講師】 山形大学 地域ものづくりシニア・インストラクター

横山 雄二 氏

【受講者】 8社 13名



人材育成

15. QC検定試験受験前講習会(品質管理教育)

3級は今年度からCBT(コンピューターによる試験)に移行されたばかり。これまでは出題傾向が感じられていたが、CBTでは網羅的に出題されると予想し、講義内容を再考し準備されていた。今回も高校生が5名受講。3級は、2日目の午後に好評の過去問解説会を実施した。

1) 2級受験者向け

日時：6月14日(土)、21日(土) 9:00～16:00 受講者：1社2名

講師：会津オリンパス(株) 古川 英嗣 氏

2) 3級受験者向け

日時：6月14日(土)、21日(土) 9:00～12:00 受講者：3社1校21名

講師：ルービイ工業(株) 鬼頭 貞行 氏



人材育成

16. QC検定試験受験前講習会(品質管理教育)

3級は今年度からCBT(コンピューターによる試験)に移行されたばかり。これまでは出題傾向が感じられていたが、CBTでは網羅的に出題されると予想し、講義内容を再考し準備いただいた。今回も高校生が4名受講。

3級は、2日目の午後にCBT対応問題集を用いての回答解説会を実施した。

1) 2級受験者向け

日時：12月6日(土)、13日(土) 9:00～16:00 受講者：1社1名

講師：会津オリンパス(株) 古川 英嗣 氏

2) 3級受験者向け

日時：12月6日(土)、13日(土) 9:00～12:00 受講者：1社1校5名

講師：ルービイ工業(株) 鬼頭 貞行 氏



産学連携（地元高校生育成支援）

1. 会員間連携対応

会津工業高校から要望があり、地元企業を知ってもらう為、以下事業を実施。

①ビジネスマナー講習会(6/6開催)

暁精機(株)、(株)サンブライト、(株)マコト精機、玉川エンジニアリング(株)、ルービイ工業(株)

<内容>

基本的なビジネスマナーに加えて、面接する企業側の立場で感じる注意点・重要事項などを生徒の皆さんへお話し頂いた。



産学連携（地元高校生育成支援）

2. 会員間連携対応

会津工業高校から要望があり、地元企業を知ってもらう為、以下事業を実施

②会津工業高校PTA進路対策委員会企業見学(6/25開催)

見学先：ルービィ工業(株)、(株)サンブライト、玉川エンジニアリング(株)

<内容>

進路対策委員会から依頼があり、希望の企業を見学させていただいた。教員7名、保護者5名が参加し、企業からものづくりの内容や労働環境を説明いただいた。参加者からは、訪問し見て聴くことで、実際の企業の雰囲気がよく分かり大変有意義だったとの声あり。



産学連携（地元高校生育成支援）

3. 会員間連携対応

会津工業高校から、生徒のQC検定試験4級講習会の要望があり、実現方法を検討。先生方に生徒へ講習いただけるよう、先生への研修会を企画。

ルービィ工業の鬼頭様が講師となり、QCの手法を学ぶ研修会を実施した。

①「QCの見方、考え方、業務改善への応用」研修会(8/5開催)

先生方34名が参加。鬼頭様より、企業が求められている厳しい品質管理の実状もお話しいただき、実感いただいた。

講義後、高校側で企画されたグループワークを実施。QC手法を、業務改善に活用いただけることを期待し、特性要因図を用いて「遅刻をなくす」をテーマに活発なディスカッションが行われた。



産学連携（地元高校生育成支援）

4. QC検定コンピューター試験開催

R7年度から「QC検定試験」がコンピューター試験へ移行され、会場の問題から、高校生も企業の方も会津で受検するのが難しい状況。

会津工業高校では1年生全員約200名の4級取得を目指し、2月に会津で受検させたいとの要請があり、QC検定センターと交渉・調整を経て、会津工業高校にも会場として協力いただき開催。

【日時】 R8年2月22日（日） 10:00～17:30 【場所】 会津工業高校 PC室

【協力】 会津工業高校、ルービィ工業、ANF

QC検定センターとしても全国初の試みということもあり、開催確定がギリギリとなり、今回は会津工業高校の生徒限定で実施。

来年は会員企業の皆様にも受検いただく予定。



産学連携（人材育成支援）

5. ロボコン in あいづ 2025

本大会を通して、ものづくりの楽しさや素晴らしさを小中高大生や社会人、地域社会に発信し、工業人の人材育成・発掘の場となることを目指しています。

【日時】11月9日（日）

【場所】喜多方桐桜高等学校 北体育館

【内容】「溝の中から救出大作戦競技」

41社の協賛をいただき開催しました。

小学生から社会人まで20チームが参加。約半数は小中高の学生参加となり、1位は会津工業高校、2位メカテック、3位玉川エンジニアリングのチーム。当日、南相馬市役所の方々も見学に来られました。



ご協賛企業一覧	
有限会社興誠電機	植田電機株式会社
株式会社シマキョウ	株式会社北日本金型工業
株式会社星光	株式会社シグマ
株式会社ハヤト	ルービィ工業株式会社
シンワ産業有限会社	有限会社東栄保温
小野瀬工業株式会社	有限会社三林ステンレス工業
株式会社青木架設工業	有限会社あいづ屋
株式会社エリック工業	三和電光
東北江南株式会社	酒井工業
有限会社アロテック	株式会社エスビー工業
株式会社あいづダストセンター	有限会社赤城製作所
有限会社長水組	有限会社武蔵製作所
広生工業株式会社	渡部MD
作田電機株式会社	株式会社ウエノ
岡田電気産業株式会社	株式会社住田光学ガラス
株式会社クアウシャ	株式会社米沢小高工業
株式会社メカテック	株式会社三機商会
有限会社高橋産機	玉川エンジニアリング株式会社
旭商事株式会社	有限会社栗田電気工事
金新銀行株式会社	TOP
株式会社マコト精機	会津テクノロジータウン
株式会社山口サッシ	

※本大会は、関係・協賛の各自治体・学校・企業、並びに企業の協賛の賛助で成り立っています。
※当会にはありません。

産学連携

6. 地域の資源循環を考えるワークショップ in 会津

東北大学、宮城大学との連携を図るワークショップ。

【日時】11月25日(火)15:00～17:30 【場所】スマートシティAiCT 交流棟

【講演者】① 東北大学)小池 亮先生(トヨタ自動車東日本(株))
② 東北大学)超臨界溶媒工学研究センター 渡邊 賢先生
③ 宮城大学)事業構想学群 佐々木 秀之先生

前半は先生方が取り組まれている事例紹介(①サーキュラーエコノミーの必要性
②水熱技術の可能性③地域資源と共創するための戦略的アプローチ)、後半は
参加同士で課題を共有しながらディスカッションする機会となった。受講者からは
「超臨界溶媒技術の可能性の広がりについて勉強できた」、「グループワークを
通して共創の一端を実感し、自由な意見交換ができて良かった」との感想あり。



販路拡大

1. 諏訪圏工業メッセ出展サポート(長野県岡谷市) 6月26日～28日

地方の展示会の中でもかなり規模が大きい展示会。今年度が2回目の出展会場には小学生～高校生も学校単位で来場し企業展示を見学していた。地元の企業を知る機会でもあり、家族が働いている会社を知る機会にもなっている。3日間の来場者は1万5039人。(昨年1万8769人に対し▲2割)

＜出展企業:4社＞ ※全出展企業数340社

(株)サンブライト、

(株)マコト精機、

玉川エンジニアリング(株)、

西田精機



今回、出展場所が体育館の2階ランニングコースとは認識していたが、動線が悪く集客が厳しかった。早期な出展申し込み、出展料に対する折り合いをつける課題有



販路拡大

2. 機械要素技術展2025の共同出展サポート

7月9日～11日に幕張メッセにて開催。大規模で出展料が高額な展示会では企業単独出展では目立たせたり、出展費用や装飾代が大きな負担という問題がある為、「会津地域ものづくり企業」として共同出展に取り組んでいる。

「会津地域ものづくり企業」出展6社 ※全出展企業総数1,975社

JUKI会津(株)、(株)会津工場、(株)会津技研、(株)サンブライト、(株)マコト精機、玉川エンジニアリング(株)



来場者情報: 今回 **合計55,749名** 前回 合計69,717名⇒前年比▲2割。



販路拡大

3. 彩の国ビジネスアリーナの出展サポート

【日程】 11月18日(火)～19日(水)

【会場】 埼玉県さいたま市(さいたまスーパーアリーナ)

【出展企業】 (株)サンブライト

今回は、会場の1部の工事により、前年の6割の展示枠となり、4社の出展希望をいただいたものの、早期に出展枠が埋まった。

キャンセル待ちにて1小間のみ空きが生じ、最初に希望をいただいていたサンブライト様1社で会津地域ものづくり企業として出展いただいた。

来年は、全面工事の為、本展示会の開催は無し。次回開催は再来年。



販路拡大

4. 御用聞き訪問(春)

会員企業の事業の課題解決や、新商品開発へのアドバイスを得る機会として年に2回、東北大学名誉教授)堀切川先生に企業訪問いただいている。

日程 : 5月15日(木)、16日(金)

訪問先: 15日 西田精機(株)、荒川産業(株)

16日 (株)ユーアイズ、天糸瓜ネット(合)、(株)三義漆器店

先生その他、福島県、ハイテクプラザ、山川印刷所、発明協会、ANFにて訪問

今回は5社(継続訪問)が参加。前回訪問からの活動状況をお聞きし、抱える課題に対し商品コンセプトや名称、開発への技術的アドバイスなど、これまで取り組まれてきた事例を交え、分かり易くご助言いただいた。



販路拡大

5. 御用聞き訪問(秋)

日 程 : 10月9日(木)、10日(金)

訪問先 : 9日 (株)メカテック、西田精機(株)、(株)保志

10日 (株)三義漆器店、(株)ユーアイズ

訪問メンバー: 堀切川先生、福島県商工労働部)佐藤氏、
山川印刷所)菅野氏、発明協会)金澤氏、鈴木氏、
ハイテクプラザ)安齋氏、菊地氏、長尾氏、三星、鈴木

今年度2回目。5社に訪問いただいた。メカテック様は今回初訪問。
新しく開発したロボットの機構に対する商品名のアドバイスなどいただいた。
また、前回訪問の企業様では、アドバイスを踏まえ製作したサンプルを見て
触れ、課題解決や魅力UPへの更なるアドバイスや提案をいただいた。



販路拡大

6. 堀切川先生の技術相談会(御用聞き訪問)冬

日 程 : R8年1月15日(木)、16日(金)

場 所 : ハイテクプラザ郡山

訪問先 : 15日 白河の企業、(株)三義漆器店

16日 (株)ユーアイズ、(株)保志

今年度3回目は、ここ数年、雪で会津に来れないことが続いていた為、郡山で開催。今年度の訪問企業で、開発に着手した製品やアイデアなど、先生にもう一度アドバイスをいただける機会をいただいた。

打合せでは、前回訪問時からの活動状況の共有から、前回、先生にアドバイスや提案をいただいたことを反映したサンプルや製品を見ながら、更なる改良点、高付加価値化につながる助言をいただいた。

販路拡大(2026年出展準備)

7. 機械要素技術展出展に向けて(東京ビッグサイト) 7月1日～3日

出展位置は決定済。装飾業者の選定準備中。＜出展 6社＞

(株)サンブライト

(株)会津工場

(株)会津技研

玉川エンジニアリング(株)

(株)マコト精機

(有)塚原製作所 & ANF … 初出展



8. 諏訪圏工業メッセ出展に向けて(長野県岡谷市) 11月12日～14日

昨年、出展場所が体育館の2階で動線が悪く、集客が厳しかったことを踏まえ、今年は早期に出展を申し込み済。＜出展 3社＞

(株)サンブライト

玉川エンジニアリング(株)

(株)会津工場 … 初



運営

会議	開催日・場所	参加者	主な内容
総会	5月8日(木)	会員、賛助会員、 特別会員(自治体)、 関係機関	・R6年度事業・決算報告 ・R7年度方針・事業計画、予算
事務局 会議	7月、10月、3月の幹 事会開催前月に開催	代表、副代表、事務局	・事業報告、事業予定等、幹事会 提案内容の審議
幹事会・ 運営会議	第1回 8月8日(金) 会津稽古堂	代表、副代表、幹事、 監事、相談役、事務局	・事業進捗報告、事業予定 ・予算執行状況報告
	第2回 11月7日(金) 会津若松市役所	代表、副代表、幹事、 監事、相談役、事務局	・事業進捗報告、事業予定 ・予算執行状況報告 ・R8年度計画案、予算案
	第3回 3月10日(火) AiCT交流棟	代表、副代表、幹事、 監事、相談役、事務局	・事業進捗報告、事業予定 ・予算執行状況報告 ・R8年度計画、事業、予算(案) ・役員改選について